情報処理の概念

#2 IP 電話とインターネット技術 / 2003 fall

安田豊

IP電話

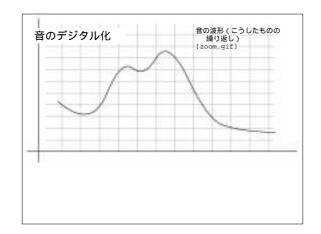
- IP電話とはどのようなものか?
 - Internet で発達・普及したIPによるパケット 伝送網を利用した音声通信サービス(電話)
- 二つの種類
 - 中継型: Fusion など
 - End to End型: Yahoo BB phone など多数
- それぞれについて構成を説明する

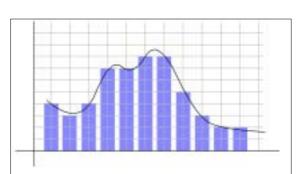
中継型IP電話

- 既存の電話網の一部をIP化する
- いわゆる長距離電話会社となる
 - 東京〜大阪間の経路を自社回線にする事に よってNTTより安い価格で中継するサービ スを売る
 - 中間部分をデジタル化する
- FUSION
 - 2000年5月設立、2001年4月サービスイン

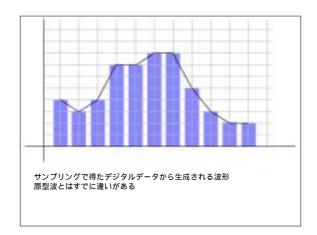
音声信号をIPで

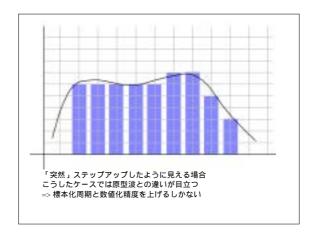
- ・ 音声信号はどのようにしてデジタル化 されるのか?
- デジタル化された音声はどのようにして送られるのか?

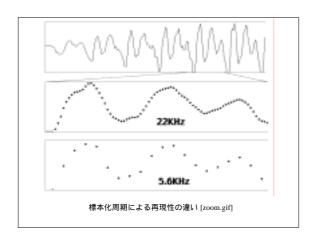


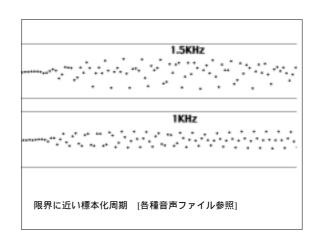


原波形と、サンプリング (標本化)によって得たデジ タルデータ

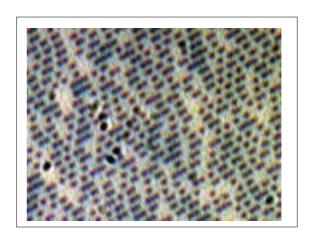












参考 九州工業大学

- 「CD, DVDなどの記録媒体」
- http://opt-1.matsc.kvutech.ac.ip/record.html

どのようにして送るのか?

- 音声をデジタル化することは分かった
- どのようにして送るのか?
- パケット伝送方式と回線交換方式
- Internet はパケット伝送方式
 - 回線の共用が容易
 - 網はシンプルに、複雑な需要はソフトウェアで対応する
 - 汎用デジタルネットワークという考え方

意見をください

なぜ IP 電話は安くできるのか?せいぜい 5 分程度で簡単に。

(前回のレポートを思い出して)

安田的回答

• なぜ IP 電話は安くできるのか?

汎用設備を流用しているから

インターネットの衝撃

- それが汎用デジタルネットワークである、ということ
- そこに汎用デジタル端末がつながれている、ということ
- ソフトウェアで多様な目的に対応するという柔軟性
- 経路として全世界で共有する事の利益
 - 用途ごとに設備を用意しなくて良い(購入コストが下がる)
- 用途ごとに設備を設計しなくて良い(量産効果が得られる)
- IP電話は中継型もEnd to End型も、どちらもその特徴を活かしたサービス
- 今後もどんどんこうしたことが起きるでしょう

アイディアを下さい

他にどのようなサービスや製品が、こうした汎用性を活かす方向で現れているでしょう?

(または現れてくるでしょう?)